

1 一般職業紹介状況(令和元年7月内容)について

【有効求人倍率】

○ 有効求人倍率は1.66倍となり、前年同月及び前月と同水準でした。

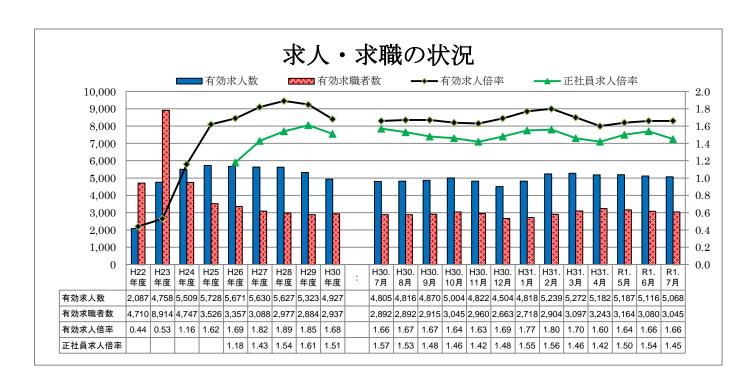
【求人のようす】

- 〇 新規求人数は1,872人で、前年同月比で17.4%増(前年同月差277人増)、前月比で9.5%増(前月差163人増)となりました。
- 〇 月間有効求人数は5,068人で、前年同月比で5.5%増(前年同月差263人増)、前月 比で0.9%減(前月差48人減)となりました。

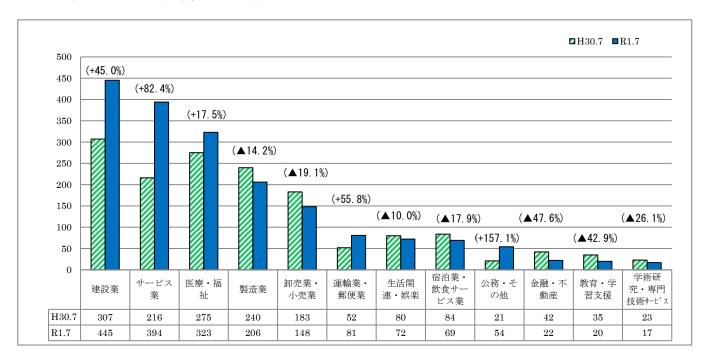
【求職のようす】

- 〇 新規求職者数は784人で、前年同月比で12.0%増(前年同月差84人増)、前月比で6. 7%増(前月差49人増)となりました。
- 〇 月間有効求職者数は3,045人で、前年同月比で5.3%増(前年同月差153人増)、前月 比で1.1%減(前月差35人減)となりました。

月間有効求職者数を年齢階層別割合でみると、44歳以下は1,513人で49.7%、45歳以上54歳以下は619人で20.3%、55歳以上は913人で30.0%となっています。



2 産業別:主な新規求人の状況



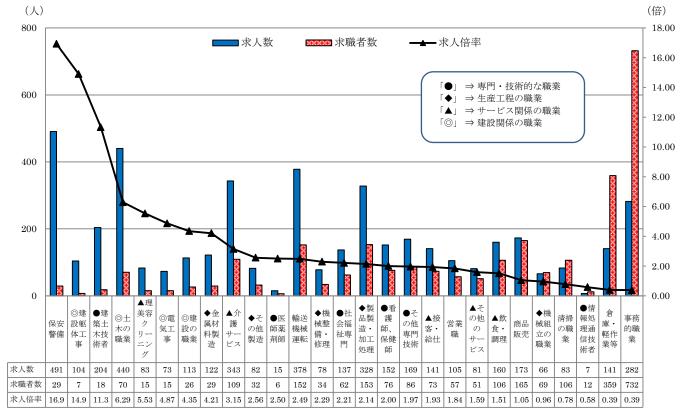
新規求人数を主な産業別でみると、建設業が445人で、前年同月比45.0%増(前年同月差138人増)、サービス業が394人で、同82.4%増(同178人増)、医療・福祉が323人で、同17.5%増(同48人増)、運輸業・郵便業81人で、同55.8%増(同29人増)となりました。一方、製造業が206人で、同14.2%減(同34人減)、卸売業・小売業が148人で、同19.1%減(同35人減)、生活関連サービス業・娯楽業が72人で、同10.0%減(同8人減)となりました。

3 一般職業紹介状況(パート含む)

項目			計	男	女	前月比	前年同月比
新規求人数			1, 872	*	*	9. 5	17. 4
月間有効求人数			5, 068	*	*	▲0.9	5. 5
新規求職者数			784	351	432	6. 7	12. 0
	うち雇用保険受給者		166	72 94		16. 9	12. 9
月間			3, 045	1, 397	1, 639	▲ 1. 1	5. 3
	うち雇用保険受給者		1, 013	419	594	1.9	6. 2
-12	人倍率	新規	2. 39	*	*	0.06P	0. 11 P
水力	八百平	有効	1. 66	*	*	0.00P	0.00P
紹介	紹介件数		1, 157	587	570	▲0.9	8. 0
	うち雇用保険受給者		255	125	130	▲ 5. 6	42. 5
就職件数		381	179	202	2. 7	6. 1	
	うち雇用保険受給者		103	52	51	27. 2	49. 3
新規就職率			48. 6	51. 0	56. 8	▲ 1.9P	▲ 2.7P

※ 平成 16 年 11 月から求職申込書における「性別」欄の記載が任意となったことに伴い、男女別の 合計は必ずしも一致しない。

4 求人・求職バランス (職業別・常用)



※ パートを含み、臨時を除く常用 ※求人倍率は、求職者一人当たりの求人募集数。

5 障害者職業紹介状況

項目	計	身体	知的	精神	その他	前月比	前年同月比
新規求職者数	32	8	0	18	6	3. 2	3. 2
新規登録者数	14	3	0	7	4	0.0	▲ 26. 3
就職件数	11	1	2	6	2	▲8.3	▲ 15. 4
月末現在有効求職者数	443	139	49	213	42	1. 1	11. 9

[※] その他は、発達、難病、高次脳機能障害等

6 雇用保険取扱状況

		計	男	女	前月比	前年同月比
事業所関係	新規適用事業所数	13	*	*	30.0	▲18.8
	廃止事業所数	18	*	*	100.0	80.0
	月末現在事業所数	4, 195	*	*	▲ 0. 1	0. 6
被	資格取得者数	674	343	331	1.0	▲ 7. 0
被保険者関係	資格喪失者数	705	399	306	19. 1	10. 5
	離職票交付件数	413	*	*	18. 0	7. 0
	月末現在被保険者数	46, 845	27, 238	19, 607	▲ 0. 1	0. 1
給	受給資格決定数	205	83	122	16. 5	19. 2
給付金関係	一般給付受給者数	680	269	411	9. 9	7. 6
	一般給付金額(千円)	86, 584	39, 276	47, 308	32. 0	20. 8

[※] 金額は千円未満を四捨五入しているため、計で若干の誤差を生じる場合ある。

9月は障害者雇用支援月間です

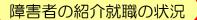
9月は「障害者雇用支援月間」です。障害者の職業的自立の増進を図るとともに、より一層の障害者雇用の促進と職場定着を図るため、都道府県、独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構など関係機関と協力して、さまざまな啓発活動を展開しています。

この一環として、宮城労働局・ハローワークでは、宮城県及び関係機関との共催により9月から 10月にかけて 県内4つの地域で「障害者就職面接会」を開催いたします。ハローワーク石巻(以下「当所」という)では9月 20日(金)、石巻グランドホテルを会場に開催し、求人者は30社の参加を予定しています。昨年度は29社、93人の障害者が参加し、26人がマッチングに成功しております。

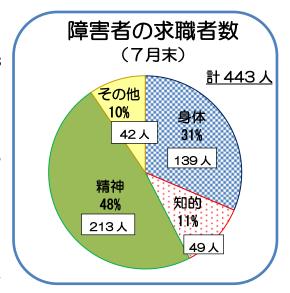
障害者の求職者の状況

当所における仕事を探している障害者の状況は、7月末現在で443 人おり、昨年同月と比較し12%(47人)多くなっています。

障害部位別の内訳は、左の円グラフのとおり精神障害者が全体の48%を占め最も多く、次いで身体障害者、知的障害者となっております。就職困難な重度障害者や急増する精神障害者の雇用のさらなる促進が求められる状況が見られています。



下記グラフは、2006 年度から昨年 2018 度までの当所の紹介による就職件数の推移で、昨年度は過去最高となる 185 人となりまし



た。全ての障害部位で前年度を上回りましたが、近年は、特に精神障害者に加え、発達障害・難病等(その他)の 就職件数が伸びております。

こうした状況から、当所管内の企業においても障害者雇用への理解が高まりつつありますが、一方では毎年調査・公表されている民間企業における障害者の実雇用率は、昨年6月1日現在で1.96%に留まっており、法定雇用率(2.2%)、全国平均(2.05%)及び県平均(2.05%)のいずれをも下回っています。今後更なる障害者の雇用促進にご理解・ご協力をお願いいたします。

